

Data Ethics Compass 解説

Data Ethics Compass はメディアコミュニケーション・エージェンシーの GroupM によって共同開発された、データ倫理に関するツールキットです。データの利活用には、適法か否かのみならず、倫理的に問題のあるデータ利用が行われているか否かの検証を行う必要があります。Data Ethics Compass はこれを客観的かつ容易に実現することを目的としており、現在ベータ版がリリースされています(2021 年 3 月時点で一般公開はありません)。

プレスリリース等によると、Data Ethics Compass の特徴は以下のようなものです。クライアントの情報やデータの収集方法、消費者の情報などを入力することで、倫理的なリスクスコアを判定することが可能です。更に、問題発生時にその原因を探る機能や、データセットの倫理的問題についてクライアントに説明する際のメールテンプレートなど、プロジェクトの様々な場面で利用可能な機能が含まれています。

今後の開発では各企業に合わせたスコアリング機能の調整やチェック項目の追加など、より精度が高く使いやすくなるようなアップデートが計画されています。

参考

GroupM (2021.2.1) GroupM Operationalize Data Ethics with a Proprietary Scoring Logic, Criteria and Standardization Tool <https://www.groupm.com/newsroom/groupm-operationalizes-data-ethics-with-a-proprietary-scoring-logic-criteria-and-standardization-tool/>

Campaign US (2021.2.1) GroupM launches data ethics tool <https://www.campaignlive.com/article/groupm-launches-data-ethics-tool/1706058>

Broadcasting & Cable (2021.2.1) GroupM Guides Clients With Data Ethics Compass <https://www.nexttv.com/news/groupm-guides-clients-with-data-ethics-compass>